

suzuka chuo general hospital

NURSE

高度な看護技術と良質な看護サービスを提供できるように研鑽し続ける



それが私たち鈴鹿中央総合病院の看護部です

看護は、患者さまへの真心が大切です。
そして、看護師は、自身の目標が大切です。

必ず見つかる、あなたの「証」。

鈴鹿中央総合病院の看護部は、看護職員約450名で構成され、組織は看護職員たちの自由な考えとアイデアを吸収する機能が構築されており大変風通しの良い環境です。

まず、鈴鹿中央総合病院の看護師として大切なことは病院理念のもと、看護部の理念・方針を十分理解し、看護職員が個々にふさわしい学びを得ること。そのために看護部では、看護職員全員が参加意識を持てるよう参加型の仕組みづくりに取り組んでいます。看護師として、私たちの「あるべき姿の実現」は、患者さま

に高質なケアの提供を可能にするばかりでなく、大学院へ進学する看護師が増えるなど、私たち自身の高い専門性を伸張することとなる。つまりチーム医療の推進者として活動するなど、一歩でも自身の描いた「あるべき姿」に近づくことを目的としています。当院は、平成25年度に安心・安全な看護を効率的に提供できる新しい看護提供体制「PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）」の試行を行い、平成26年度より全病棟へ導入しています。2人の看護師がパートナーを組んで複数の

患者を受け持ち、対等な立場でお互いの特性・能力を活かしながら補完・協力し合い、看護業務を行います。

また、当院では、働きやすい環境の提供が必須だと考えており、看護師のワークライフバランスの実現のための多様な勤務形態を考え、「仕事と生活の調和」を目指し「働きがいのある仕事」と「充実した生活」のバランスをとりながら、看護師の「キャリアアップ」を支援できるよう、当院独自の「SGH継続教育システム」を運用しています。

Message to a future nurse

看護部の Vision

全ての人に"寄り添う"ことを大切にした看護を提供します

看護部の Value

人を大切にする
Take a good care of people

看護部の 基本方針

1. 患者さまの尊厳と権利を尊重し、ニーズに応じた看護を提供します。
2. 安全で安楽なケアを提供します。
3. 多職種と協働し、チーム医療を提供します。
4. 地域と連携を図り、継続看護の充実に努めます。
5. 看護専門職者としての感性を磨き、創造性のある看護実践に努めます。
6. 人に寄り添い、人を活かす職場づくりに努めます。

看護部の教育方針

専門職業人として個々に
即したキャリア開発支援

看護部の教育目的

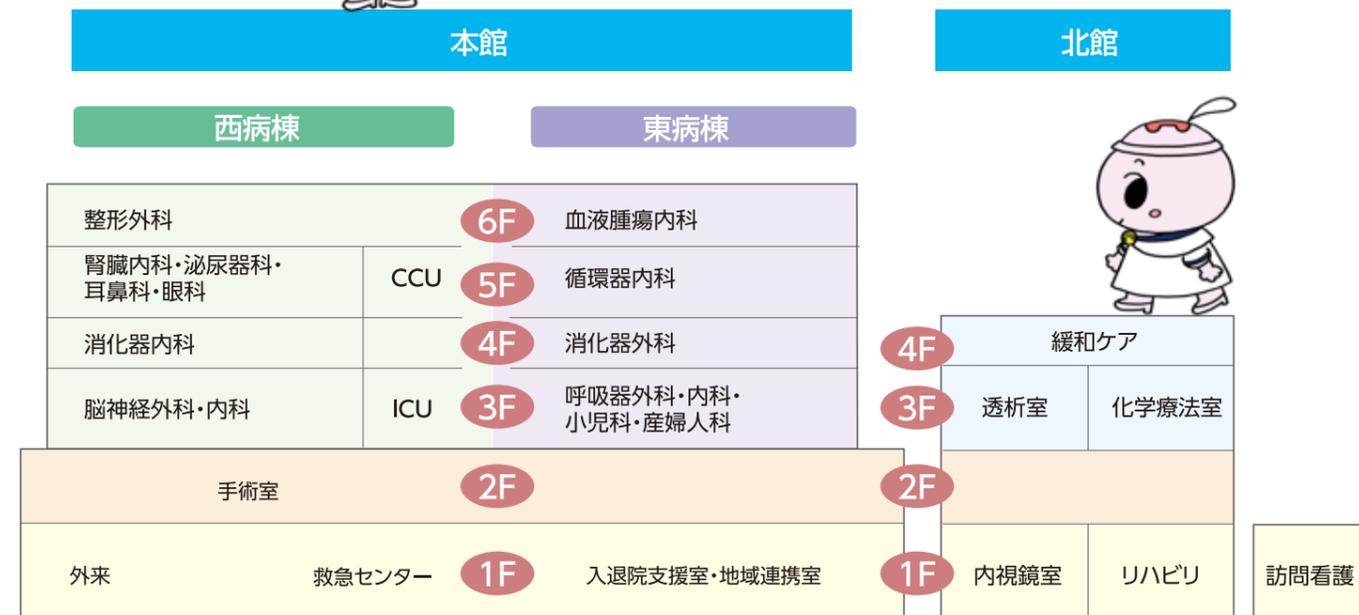
「急性期型医療・地域医療」に即した
看護ケアを提供するために看護実践者
として、必要な能力開発を行う。

看護部の教育目標

1. 地域における当院の役割を理解する。
2. 個々のレベルに応じた看護実践能力を養う。
3. リーダーシップ・マネージメント能力を養う。
4. 医療安全文化を創造し、リスクマネージメント能力を養う。
5. 看護職としての倫理的感性を養う。



病棟構成図



地域医療 を支えるという 使命 を全うする

私たちの使命

看護部は、地域医療の基幹病院としての自覚を持ち、患者さまが安心して治療に専念できるよう心豊かなあたたかい看護を実践できるよう努めるとともに、医療の高度化・専門化に対応するため、それぞれ専門の認定看護資格取得を積極的に支援しています。

専任の看護師が中心に口腔ケアから嚥下機能訓練まで人が本来持つ回復力を取り戻すために「口から食べられる」ことを目指して関わっています。

摂食嚥下サポートチーム

緩和ケアチーム

患者さまとご家族にとって望ましい生活の質 (Quality of Life) を実現させる医療が提供できるよう専任看護師と他職種とともにお身体や心の痛みからの開放に努めています。

NST 栄養サポートチーム

患者さまの栄養状態の改善に取り組み他職種とともに最適な食に関するサポートを行います。

急激な環境の変化により、記憶力や判断力などの認知機能が低下しやすい患者さまに対して、専門性を活かした認知症ケアを提供し、安全で安心できる医療が円滑に受けられるよう多職種で支援しています。

認知症ケアチーム

患者さま

皮膚・排泄ケアチーム

患者さまの栄養評価を行い、褥瘡発生のリスクを考慮し、予防対策や治療を行います。

医療安全対策チーム

入院中の患者さまに安心できる医療を提供できるよう私たち看護師は、その中心的役割を果たすよう、医療安全活動に取り組んでいます。

感染対策チーム

院内外の感染予防対策の指導、患者さまの発熱原因の追究・対策案の提示など、看護部では、他職種と協力してサポートしています。

人工呼吸器による呼吸の手助け・酸素療法が必要な患者さまの治療をサポートします。合併症の回避、および人工呼吸器からの早期離脱を目的に患者さまが安心して治療を受けることができるようにチームメンバーそれぞれの専門性を活かした活動を行っています。

RST 呼吸ケアサポートチーム



看護のエキスパートも目指せます！

Certified nurse

専門・認定 看護師



急性・重症患者看護 専門

- 毎週1回定期ラウンドの実施
- 多職種協働による人工呼吸器からの離脱促進
- 術後せん妄など混乱状態にある患者さまの支援による状態悪化の予防や症状の改善
- 生体侵襲の二次的合併症予防ケアと回復の促進

がん看護 専門

- 全人的苦痛を持つ患者さまの様々な症状を包括的にアセスメント
- がん患者さまのご家族が抱える苦痛をアセスメント
- 医師・看護師などの医療スタッフからのコンサルテーションに対応
- 緩和ケアチーム活動での調整的役割
- 緩和ケアチームカンファレンスの定期的な実施と運営
- 緩和ケアに携わる看護師の育成

老人看護 専門

- 高齢者が安全で安心して治療を受けられるための支援
- 入院や治療に伴う心身機能の低下予防
- 認知症ケアチームの専任として、定期的な病棟ラウンド
- 必要なケアが円滑に行われるための職種間調整

手術室 認定

- 患者さまとご家族が安心して手術を迎えられる情報の提供
- 手術が決定した時から、手術中の手術・麻酔による合併症の予防・回復までの看護を行うことでより安心して手術が受けられるよう看護を行います。

がん化学療法看護 認定

- がん薬物療法を受ける患者さま、ご家族の方が安心して治療が受けられるような支援
- 自宅から通院し、治療の継続ができるよう外来と病棟の連携を強化した仕組みづくり
- セルフケア教育の実践

皮膚・排泄ケア 認定

- オストミーケア (人工肛門・人工膀胱・瘻孔) 術前・術後のケア/退院後のケア相談や日常生活支援 (ストーマ外来)
- 失禁ケア 排便・排尿コントロール/適切なケア用品の選択・指導
- 創傷ケア 褥瘡発生リスクの高い患者さまへのケア/褥瘡有症患者さまへのケア/手術創や下腿潰瘍へのケア

摂食・嚥下障害看護 認定

- 他職種と協働した活動
- 摂食・嚥下機能評価を行い、個々の患者さまに適した嚥下訓練の実施
- 嚥下機能評価
- 病棟スタッフ及び家族への指導

がん放射線療法看護 認定

- 有害事象の適切なアセスメント
- 効果的な予防と症状緩和
- 患者さま・ご家族が、セルフケア能力を維持し、QOL向上のための効果的な看護
- 確実な放射線防護策、安全管理の仕組みづくり
- 患者さま・ご家族の権利を擁護し、自己決を尊重した看護
- 多職種との協働

感染管理 認定

- 病院感染サーベイランス (監視)
- 感染対策・治療に関する相談
- 感染症流行時の対応と調査
- 院内ラウンド ● マニュアル作成
- ニュースレター発行 ● 職員の健康安全管理
- 教育・指導

認知症看護 認定

- 認知症の患者さまの各期に応じたケアの提供と家族サポート
- 安心かつ安全な生活療養環境の調整
- 認知症看護の具体的な指導と相談への対応
- 毎週1回、認知症ケアチームによるラウンドと多職種との調整

特定行為 研修修了生 特定行為

- 38特定行為中、8特定行為研修修了



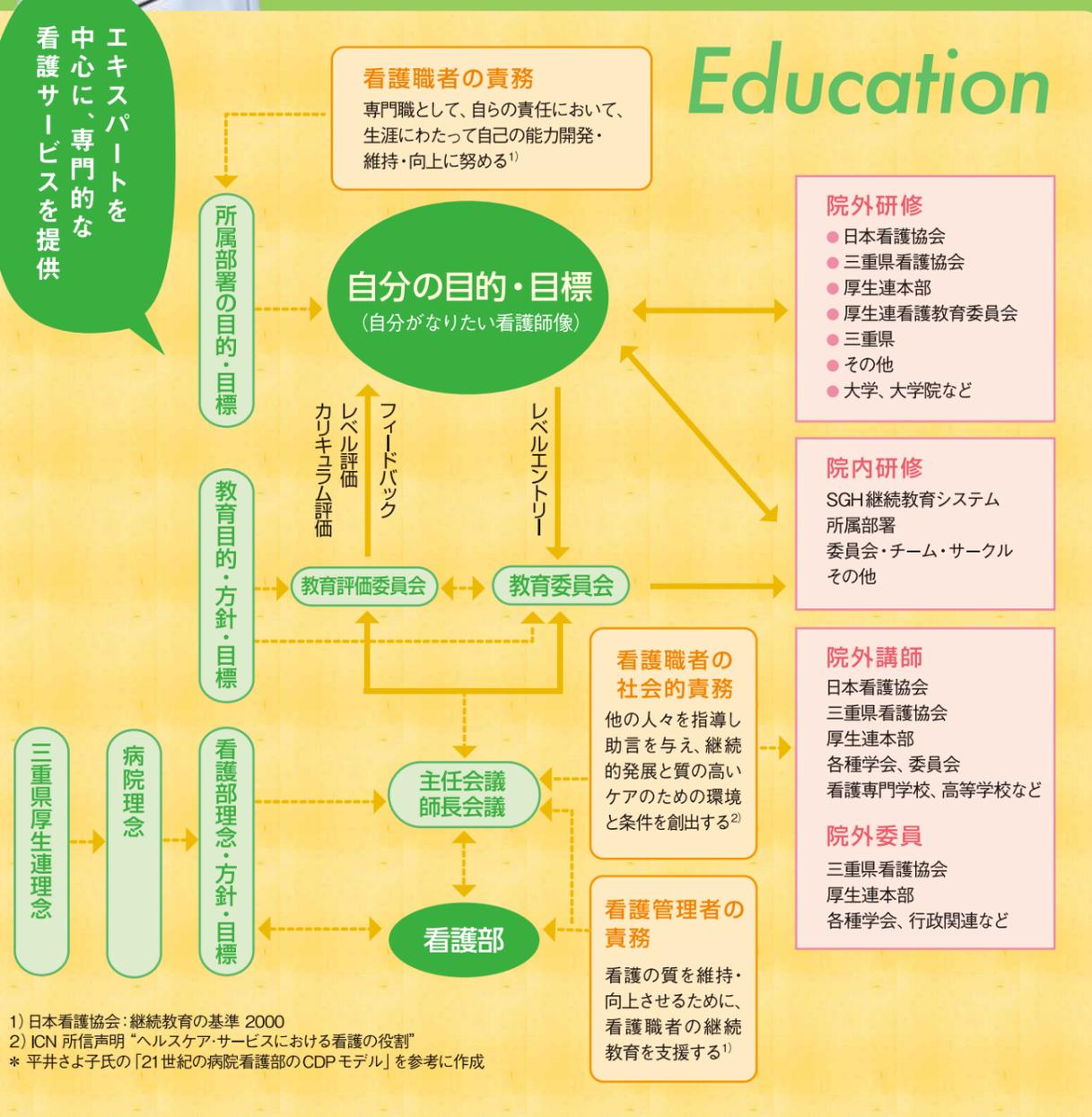
あなたの明日を、創造する。

SGH看護部キャリア開発モデル

当看護部では、キャリアを「看護専門職者としての自己実現」と考え、異動や休職などにより働き方が変化しても、キャリアは途絶えることはないとしています。むしろいくつかの体験は、個人を成長させる重要な事象であり、看護職としての幅を広げるとらえられています。個々のキャリア発達を組織の育成システムに位置づけ、個人と組織が調和する構造をとっています。看護職者の責務・組織の理念を含めた「個人の目的・目標（自分がなりたい看護師像）」を達成するために、院内外の研修を利用しキャリア開発を進めます。キャリア開発について、主として教育委員会・教育評価委員会が支援します。また、両委員会は常に主任会議・師長会議と連携しており、看護部全体で個々人のキャリア開発を見守り、支持しています。

教育システム

エキスパートを中心に、専門的な看護サービスを提供



1) 日本看護協会：継続教育の基準 2000
2) ICN 所信声明 “ヘルスケア・サービスにおける看護の役割”
* 平井さよ子氏の「21世紀の病院看護部のCDPモデル」を参考に作成



step 2

選んで進もう！
専門にしようかな？
総合にしようかな？



step 1

自らのキャリアをデザインしよう！

SGH継続教育システム

結婚・出産・子育て・介護など、自分の人生のステージと共に看護師としてのキャリアも伸ばしてほしい。当院では、自分で選べる教育システムを実践しています。

看護師の1週間 ON アンド OFF

MON -月曜日-
日勤 (8:30-17:00)

当日入院、当日オへの多い月曜日は朝から忙しくバタバタですが、ベアの看護師と協力しながら無事一日を終えました。忙しくても患者さんとのコミュニケーションの時間はしっかりとれるように心掛けています(^)

TUE -火曜日-
12時間日勤 (8:30-21:00)

今日は朝から夜までの勤務のため、勤務時間が長くて大変ですが患者さんの1日の様子が把握できて、看護に繋げられるため、とてもやりがいがあります。日勤帯に受けていた患者さんをそのまま夜勤も受け持つことがほとんどです。

WED -水曜日-
12時間夜勤入り (20:30-0:00)

夜勤前は家で愛犬とゆっくりテレビをみながら過ごすことが多いです。出勤時間が遅いため、美容室にいったリズムで軽く運動するなど自分の好きなことに時間を使う日もあります(^)

THU -木曜日-
12時間夜勤明け (0:00-9:00)

夜勤帯は緊急入院など予想外のことが起こると少し大変ですが、なんとか乗り切り定時で終わることができました！夜勤明けは夜勤メンバーとモーニングにいいお腹を満たし、帰宅後はぐっすり眠ることができました。

MON -月曜日-
休み

今日は休みだけど、土日の仕事でできなかった洗濯と買い物へ。明日からの勤務に備えます。

TUE -火曜日-
日勤 (8:30~17:00)

今日は病棟カンファレンスでDrを交えて患者さまの状態や今後について情報共有や相談をし、良い看護ができるように話し合いました。

WED -水曜日-
日勤 (8:30~17:00)

今日は入院や退院など出入りが多くて忙しかったけど、ベアの先輩と協力して無事帰宅。夜は友達と外食でリフレッシュ。

FRI -金曜日-
休み

夜勤明けの休日はゆっくり起きることが多いです。昼からは、友達とランチに行きました。いろんな話をして、時間はあっという間に過ぎて、良いリフレッシュになりました(^) 仕事の日と休みの日はしっかり切り替えて、充実できていると思います(^)

STA -土曜日-
休み

同期とご飯を食べて、買い物に行きました。大学からの友達で、たまたま配属された病棟も同じだったので、なんでも話せて頼れるとても大事な友人でもあり、大事な仲間です！同期はみんな仲良しで休みのタイミングが合えば、集まり色んな話をリフレッシュしています(^)

SUN -日曜日-
日勤 (8:30-17:00)

最近リーダー業務も頑張っています！リーダーをするようになると、患者さんのことだけでなく病棟内の看護師の動きも把握しつつ、円滑に業務が進むように調整する必要があるため責任重大ですが、日々先輩たちのアドバイスを受けながら頑張っています！

THU -木曜日-
早出 (7:30~16:00)

今日は早番で、食事のお手伝いや入院をとったり、メンバーのサポートを頑張りました。また夜勤入りなので、早めに休息をとりました。

FRI -金曜日-
深夜 (0:30~9:00)

仕事が終わってとりあえず睡眠。夜は久しぶりにDrを交えての病棟メンバーで食事会！！

STA -土曜日-
休み

今日は休んで朝一から地元の友達と日帰りで遊びに行きました。

SUN -日曜日-
準深 (20:30~9:00)

夜勤に備えて昼まで睡眠。出勤までのんびり過ごし、長い夜勤を頑張ります。



PNS

Partnership Nursing System
パートナーシップ ナーシング システム

看護提供体制

PNSとは？

2人の看護師が安全で質の高い看護を共に提供することを目的に、良きパートナーとして対等な立場で互いの特性を活かし、相互に補完し協力し合っており、毎日の看護ケアをはじめ委員会活動・病棟内の係の仕事に至るまで1年を通じて活動し、その成果と責任を共有する看護体制のことです。

メリット
1人で悩まず2人で
一緒に看護する

安心と安全

2人で一緒に
看護すると？

質の高い
看護の提供

リスクの回避



仕事の効率化により早く帰れる!!

メリット
他にも！ 新人研修について

さまざまな疑問や悩みが、
相談しやすい環境

新人研修にはPNSチームと一緒にいる期間を設けています。今までの新人研修では指導を担当する先輩看護師とともに数ヶ月間を過ごしながら看護の実践を学んでいましたが、お互いに疲れてしまったり息苦しくなってしまうなどのデメリットも少なくありませんでした。当院では新人看護師1名と先輩看護師のパートナー2名の3名チームで一定期間を研修していただきます。先輩看護師たちと組むことで、OJTで得られる知識や技術の向上と同時に看護の質の維持と管理を学ぶことができます。



環境体制

すべては
患者さまのため、
そして私たちのために。

患者さまに安心して安全な医療を受けていただけることを第一に、質の高い看護サービスの提供はもとより、組織横断的なチーム医療の推進に取り組み、着実にチーム医療の成果をあげています。急性期医療における専門的で高度な医療サービスは、一秒単位で変化する患者さまの状態を的確に予測し、ケアしていかなければなりません。そのためには、導線の確保や各部署との連携が重要となります。当院では、こうした体制を万全に整備し、地域医療支援病院としての使命を全うできるよう努めています。



新人院内研修



新人院内研修



二次救命処置研修



IVナース研修

男性看護師の皆さん、ぜひ一緒に働きましょう。看護師同士の仲が良く、毎日学び共に楽しく働いています。サークルなどの活動も行われています。

NURSE MEN



ナースマン
男性看護師も
活躍して
います!

求められる働きやすさを
実現するために
整備された環境

さらに、
保育所完備♥

敷地内にある
保育所に預けて
安心して働いています!

▼ 院内保育所 あおぞら

POINT
1

産休前

妊婦さんも
安心して
働ける環境

なんでも
相談窓口

元鈴鹿厚生病院看護部長の
鈴木さんにきていただき、気楽に
話しを聞いてもらうことをしています。
お気軽に何でもご相談ください。

POINT
2

産休後

POINT
3

アメニティ

看護職員専用寮



交通案内



- お車でお越しの方
中勢バイパス 安塚町南交差点より
約5分
- 電車でお越しの方
伊勢鉄道玉垣駅より、徒歩20分
- バスでお越しの方
近鉄白子駅・平田町駅、鈴鹿市駅より、
バス利用 約10分



地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院

鈴鹿中央総合病院  JA三重厚生連

TEL (059) 382-1311 FAX (059) 384-1033
三重県鈴鹿市安塚町山之花1275番地の53

URL : <http://www.miekosei.or.jp/sch>
mail : kango@sch.miekosei.or.jp



CHECK!
働きやすさが
伝わるサイト